

高市早苗 主要政策

日本列島を、強く豊かに。

～「日本の底力」で、成長の未来へ!～



1. 大胆な「危機管理投資」と「成長投資」で、 「暮らしの安全・安心」の確保と「強い経済」を実現

● 生活の安全保障 = 物価高から暮らしと職場を守る

- ・ガソリンと軽油引取税の暫定税率の廃止を急ぎ、地方財源も確保します。
- ・年収の壁の引上げ等「働く意欲を阻害しない」制度を整備します。
- ・自治体向け重点支援交付金を拡充し、対象・地域毎の実状に合った支援を速やかに実施します。
- ・「給付付き税額控除」の制度設計に着手します。
- ・下請取引を更に適正化します。

● 経済安全保障の強化と関連産業の育成

- ・海外からの投資を厳格に審査する「対日外国投資委員会」を創設します。
- ・経済安全保障に不可欠な成長分野に、分野毎の官民連携フレームワークにより積極投資を行い、大胆な投資促進税制を適用します。

● 食料安全保障の確立

- ・農業構造転換集中対策期間に、集中投資を実施します。
- ・新たな栽培技術の実証事業を推進します。
- ・全国の農林水産物・食品の輸出を促進します。
- ・最先端技術を誇る完全閉鎖型植物工場や陸上養殖施設を国内外に展開します。

● エネルギー・資源安全保障の強化

- ・次世代革新炉と核融合炉の早期実装、日本が強みを持つ核融合関連技術の医療・製造分野等での活用、日本で開発されたペロブスカイト太陽電池の普及、冷媒適用技術や光電融合技術等による省エネ型データセンターの展開を支援します。
- ・地政学リスクに備え、「国産資源開発」「国際資源共同開発」に積極的な投資を行います。

● 「現在と未来の生命」を守る令和の国土強靱化対策

- ・国・自治体共同のシミュレーションにより各地のリスクを総点検し、事前防災に必要なハード・ソフト対策を徹底します。
- ・衛星データのAI解析技術等を活用し、効率的に老朽化インフラ対策を進めます。
- ・首都の危機管理機能のバックアップ体制を構築します。

● サイバーセキュリティ対策の強化

- ・高度なサイバー攻撃やサイバープロパガンダを含む偽情報に対応できる技術開発・人材育成を加速し、関連産業群を構築します。

● 健康医療安全保障の構築

- ・地域医療・福祉の持続・安定に向けた取組を行います。
- ・「攻めの予防医療」（癌検診陽性者の精密検査・国民皆歯科健診の促進等）を徹底することで、医療費の適正化と健康寿命の延伸を共に実現します。

- ・ワクチンや医薬品については、原材料・生産ノウハウ・人材を国内で完結できる体制を構築します。
- ・長年の取組で実現した『『女性の健康』ナショナルセンター機能の構築』を推進します。

● 成長投資と人材総活躍の環境づくり

- ・日本に強みがある多くの技術の社会実装とともに、勝ち筋となる産業分野につき、国際競争力強化と人材育成に資する戦略的支援を行い、「新技術立国」を目指します。
- ・労働時間規制につき、心身の健康維持と従業員の選択を前提に緩和します。
- ・介護・育児・子供の不登校等が原因の離職を減らします。例えば、家政士の国家資格化を前提にベビーシッターや家事支援サービスの利用代金の一部を税額控除します。企業主導型学童保育事業を創設します。企業内保育施設や企業主導型施設が病児保育を実施する場合には、法人税の減免を行います。

2. 地方には、大きな「伸び代」がある。地方の「暮らし」と「安全」を守る。

- ・「地域ごとの産業クラスター」を全国各地に形成し、世界をリードする技術・ビジネスを創出します。
- ・地域公共交通の維持を支援します。
- ・日本郵政の活性化により、地域の郵便局ネットワークを活かします。
- ・外国人問題の司令塔を強化し、関連施策（不法滞在者対策、土地取得規制の検討等）を強化します。

3. 「防衛力」と「外交力」の強化で、日本の平和を守る。

- ・新たな戦争の態様（宇宙・サイバー・電磁波領域、無人機、極超音速兵器等）にも対応できる国防体制を構築します。自衛隊員の処遇を改善します。
- ・戦略三文書の見直しに着手します。
- ・衛星と海底ケーブルの防御に注力します。
- ・『FOIP』の進化による同盟国・同志国との連携強化、『CPTPP』の加盟国拡大、『日・EU 経済連携協定』の活用など、主体的に多角的な経済外交を展開します。
- ・あらゆる手段を通じ、北朝鮮による拉致被害者の早期帰国に向けて、心血を注ぎます。
- ・インテリジェンス関係省庁の司令塔としての「国家情報局」の設置、『スパイ防止法』の制定に着手します。

4. 今を生きる日本人と次世代への責任を果たす。

- ・時代の要請に応えられる『日本国憲法』に改正します。
- ・126 代続いた男系の「皇統」をお守りするため、『皇室典範』を改正します。

5. 信頼される自民党、強い自民党へ。

- ・政治資金の透明化を徹底します。
- ・専門人材の多さが、自民党の強みです。全員活躍・全世代総力結集の人事とともに、全国の党員・党友の皆様のお声を集めて活かす党運営を行います。